

## 令和6年第1回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和6年1月25日（木）午後2時59分から午後4時04分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	牛川 由美	教育委員	久原 寛
教育委員	和田 法明		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（7名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	轟 治峰
学校教育課長	高木 美智子	学校給食課長	吉開 和子
生涯学習課長	檜木 理恵	文化財課長	小鹿野 亮
文化・スポーツ振興課長	松木 勉		

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	山内 徳章
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について  
令和5年第12回筑紫野市教育委員会会議録（令和5年12月21日開催）
2. 教育長の報告について（別紙）
3. 報告第1号 阿志岐山城跡保存活用計画策定委員会設置条例の制定について
4. 報告第2号 筑紫野市学校給食費物価高騰対策事業（学校給食未提供者分）補助金交付要綱の制定について
5. 議案第1号 筑紫野市立学校学習用通信機器貸与要綱の制定について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和6年2月22日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

## 会議録

○教育長：事務局から報告をお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：本日の会議の傍聴は1名です。ご報告させていただきます。

○教育長：ただいまから、令和6年第1回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いいたします。

### 日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和5年12月21日開催の令和5年第12回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

### 日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

①来年度に向けた学校経営（案）について

- ・年間の反省や学校評価の実施

この1年間での成果、課題、そしてまた自校の弱みを徹底的に洗い出すこと。

- ・次年度の学校教育ビジョンを構想して、早めの学校経営方針の作成

特色ある学校づくりに、自校は何が必要なのかを考える。

②能登半島で発生した大地震を受けて

- ・校内における防災意識の高揚と防災訓練の実施

避難経路の確認、保護者への引き渡し訓練等

学校・学年通信や安全・安心メールによる効果的な情報発信

日常生活、学校生活に対する感謝の気持ちの醸成

③今後のコロナ対応について

- ・第10波の到来の予測について（資料1）

季節性インフルエンザとの同時流行に備えた取り組みの強化

④大谷選手からのグローブの保管について

- ・グローブ（自校で決めた場所に確実に保管）

- ・メッセージ（児童の目に触れる場所への掲示）

⑤本年度末、年度初めの卒業式、入学式について

- ・現時点での市教委の方針（資料2）教育委員会 告示の実施

⑥令和5年度若年教員研修1年目に係る合同研修会及び閉講式について

- ・日時・・・令和6年2月14日（水）14：00より
- ・会場・・・県立福岡高校記念講堂

⑦令和5年度筑紫地区教育論文表彰式について

- ・日時・・・令和6年2月21日（水）15：30より
- ・会場・・・筑紫野市文化会館

その他

○小中学校の入学説明会について

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

○教育長：日程第3、報告第1号から日程第4、報告第2号までは、審議内容に議会の議決を経るべき議案の原案に関する事項が含まれていることから、筑紫野市教育委員会会議規則第14条の規定により、会議を公開しないことに関しての議決を諮りたいと思います。

会議を公開しないことにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：それでは、出席委員の3分の2の賛成がありましたので、会議を非公開として、傍聴者の退席を求めます。

〔傍聴者退室〕

**日程第3、報告第1号、阿志岐山城跡保存活用計画策定委員会設置条例の制定について**

○文化財課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

**日程第4、報告第2号、筑紫野市学校給食費物価高騰対策事業（学校給食未提供者分）補助金交付要綱の制定について**

○学校給食課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。

○教育長：会議を非公開とする議題が終わりましたので、傍聴者の入室を認めることとします。

〔傍聴者入室〕

**日程第5、議案第1号、筑紫野市立学校学習用通信機器貸与要綱の制定について**

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○教育長：今、課長から説明がございましたけれども、令和2年度調査の後、調査したことはないのですか。

○学校教育課長：学校のほうでそれぞれ調査はしていただいておりますが、実際、持ち帰って、家庭学習に使われているというのは、小学校では天拝小学校、そして中学校は天拝中学校、この2校は調査をして通信環境に問題がある家庭はなかったということで進めています。

また、家庭学習にICT機器を利用するかどうかというのは、学校の状況とか、どういうふうに使っていくかに応じて持ち帰りを進めているところなので、必ずしもそれが整っていないから持ち帰ってないということではないのですが、学校でタイミングとか使い方というのは考えていただいているということになります。

○教育長：分かりました。ありがとうございました。

○久原教育委員：天拝小学校と天拝中学校は、そのような状況ということは分かりましたが、ほかの学校ではどうですか。

○学校教育課長：ほかの学校では、まず、市全体的にICTを効果的に使いましようというのが今年度の目標です。その中で、やはり集団で意見を交換し合うような場面、もしかしたら訪問で行ったときにも、学級会みたいなもので使っていたかもしれませんが、自分の意見をほかの人の意見と交換しながらという対話的な学びをするときに有効に使っていこうというような取組を今年度は全体として進めていたので、どちらかというと学校でそういう場面で使うことが多かったということです。そのため、家庭学習よりは学校の中での学習に重点を置いて使っているという

状況になっています。

○久原教育委員：これから先の部分で、2校については家庭でも使うことができ、学習体制も取れるように、休んだり、あるいは不登校対策も含めてできると思いますが、ほかの学校もそういう取り組みに移行していこうという気持ちがあるのかどうかを知りたいです。

学校で使用しているところはいろいろ見させてもらいましたので分かりますが、今後、家庭学習、あるいは特にこんな雪とか地震とかの災害時で使えなくなったときに、学習ができない、特にコロナのときにはそういう部分が非常に有効だったと思います。あるいは、学級閉鎖などが今、コロナだけでなくインフルエンザの場合もあって、そういう方向に取り組むことができれば、子どもたちの学習のプラスにもなると思います。そういうところに向かっているのか、まだちょっと、学校内だけに収まっているのか分かりますか。

○学校教育課長：学校の状況にもよりますが、まず不登校とか、学校に例えば入院とかで来られないなどの場合には使っていくことはできると思います。今行っている学校もありますが、学級の授業の様子を配信するための設備といいますか、パソコンやカメラとかが十分整っているわけではなくて、学校でそれが準備できる場所とできないところがあります。また先生たちの体制もあります。機器と体制、それがクリアできれば不登校であったり院内学級に配信するなど、それぞれ個別に対応することができると思います。

あと、コロナのときのように非常事態に対して、持ち帰って、授業とかで学習保障していくというのは目指していけるとは思いますが、学級閉鎖などの数日の休みのために持ち帰るとするのは難しいところがあります。そこは今後、どこまで目指していくのか、それぞれの学校ともお話ししながら進めていかないといけないのではないかと思います。

○久原教育委員：ICT対策委員会でいろいろ取組をされているということは聞いていますので、できればそういう部分で、もっと進んでいけたらいいのかなとも思います。

○潮見教育委員：それに加えてですが、こういう要綱まで定めて、こういう手だてをしていくというところで、もう少し市のほうが、今、久原委員が言われたような方向に進めていきたいという気持ちを出していいのではないかなと思います。できるだけというところでも、一歩ずつでも進めていかないと、せっかくこれだけのことがしていけるなら、もっとしなければいけないこともあるかもしれませんが、市としての気持ちは伝えていいのではないかなと思います。

○教育長：このタイトルに書いてあるように、家庭学習を充実させるためということをもっと前面にアピールしていくようにお願いします。

○学校教育課長：はい、分かりました。

○牛川教育委員：いざというときになって慌てるよりかは、事前から緊急事態になったときに、

家庭に全て配信できる準備をしておくことは大事だなとは思いますが、潮見委員がおっしゃるように、何もない平常時に使おうかなと思える、保護者もそういう意気込みを感じるというアピールも要るのかなと思います。

○和田教育委員：コロナのときは、高校生は特に、タブレットで授業を行ったりしていますので、やはりそういうものも目指して、授業を配信できるシステムを同時に構築していくのがいいと思います。そういうものを踏まえて、家庭では家庭で通信環境を整えて、まずは普通の学習指導、家庭学習をしていく、それと同時に授業が配信できるシステムがいずれは必要になってくるのかなと思いますので、どちらも大事だと思いますので、どちらも進めていただければと思います。

○教育長：教育委員の皆さん、貴重なご意見ありがとうございました。ほかにございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。以上で、本日の議事はこれで終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：

私からは、2件報告をさせていただきます。

まず1点目ですが、教育施策大綱についてです。昨年の第2回総合教育会議におきまして、第七次筑紫野市総合計画の教育に関する部門をもって教育施策大綱とするということについて協議調整を行い、進めておりました。昨年12月の市議会におきまして、第七次筑紫野市総合計画を了承いただきまして、これをもって教育施策大綱が策定されたということになりますので、まずご報告でございます。

次に、2点目でございます。第4回の総合教育会議についてでございますが、2月29日木曜日15時半から開催を予定しております。協議調整事項につきましては、令和6年度の筑紫野市教育振興基本計画の素案について協議調整を図りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

私のほうからは、以上でございます。

○久原教育委員：2月29日の総合教育会議の6年度の教育振興基本計画の原案といえますか、素案はいつ頃になりますか。

○教育政策課長：今、各課から原案を出していただいているところでございまして、1月31日が締切りとなっておりますので、それらをまとめまして、素案として調製するのが2月中旬ぐらい

になるのではないかと考えています。できるだけ早く素案をまとめて皆様方にお届けしたいと思っております。

○久原教育委員：分かりました。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：

私からはご案内が1件でございます。筑紫野市人権・同和問題講演会の開催についてでございます。日時が2月17日土曜日13時から、場所が筑紫野市文化会館の大ホールにて、上川多実さんを講師にお迎えして開催する予定としております。

こちらの講師の方につきましては、お手元にチラシを用意しております。夏に中止となりました講演会に依頼をしていた方ございまして、どうしてもお話を聞きたいということで、今回お願いをして来ていただくことになっております。お時間の都合が合えば、ご参加いただきたいと思いますと思っております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。来月の17日土曜日ということで、ご都合つく方はお願いいたします。

○学校教育課長：

ICTの件については、いろいろご意見いただきまして、ありがとうございました。

私からは、先ほどの大谷グローブについて補足です。市のつくしチャンネルという動画、ユーチューブのチャンネルがありますが、二日市東小学校に市長がお届けになって、キャッチボールをしている様子の動画が上がっていますので、ご覧ください。

それと、前回少し触れさせていただきました教職員に対して部活動に関するアンケートを冬休みに取っています。162人の先生のうち、155人約96%の先生からアンケートの回答が来ています。これに関しては、今集計していろいろと分析を行っていますので、改めてご報告をさせていただきます。

以上です。

○教育長：部活動に関するアンケートの、残り4%の人の提出はどうなりますか。

○学校教育課長：任意でのアンケートですので、できるだけお願いしますということでしています。

○教育長：分かりました。結果をまた教えてください。

○久原教育委員：いつ頃、報告されますか。



○学校教育課長：次回の教育委員会の後ぐらいにできればと考えています。

○久原教育委員：できたら部活動の地域移行のアンケートも含めた形で、1回、研修し直したほうが今後の方向も含めて必要かなと思いました。

○教育長：このメンバーでですか。

○久原教育委員：そうですね。

○教育長：はい、分かりました。では、この件、よろしいでしょうか。

○（特になし）

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：

学校給食課からは、こちらに記載している2点についてご説明いたします。

まず、2月分献立表についてですけれども、5ページから8ページに掲載しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

なお、2月の地場産献立は2月20日に予定をしており、筑紫野市も含めた筑紫野市近郊で採れた根深ネギを使用して、すき焼きを提供する予定となっております。ご報告いたします。

次に、2点目ですが、学校給食物価高騰対策事業について、9ページに実績を載せております。毎月、ご報告しておりますけれども、12月の算定結果及び実績が出ましたのでご報告いたします。小学校が助成金額303万5,500円、中学校が助成金額179万7,600円、合計で483万3,100円を助成して、給食の質と量を確保しておりますことを報告いたします。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。課長、1点だけよろしいですか。

7ページ、5ページでもいいですが、星印の一番下書いてある「食物アレルギーや献立内容などお尋ねになりたいことがありましたら、共同調理場へ」と記載がありますが、問い合わせなどはありますか。

○学校給食課長：保護者の方や学校から問い合わせが時々あります。

○教育長：そうですか。

○学校給食課長：献立表の裏面にその成分表というか、使っている原材料を載せておまして、この件についての問い合わせが月に一、二件ぐらいです。

○教育長：分かりました。ありがとうございました。

○生涯学習課長：

私のほうからは2件です。

1件目は、はたちのつどいについてでございます。1月7日日曜日に、はたちのつどいを実施いたしまして、対象者が1,111人のうち、参加申込みが876人ありました。約78%が申込みをされていますが、事前申請になっておりますので、実際の参加人数はどうだったかというところが、ちょっと分かりませんが、7割ぐらいの人たちが参加しております。今年も2部制で開催いたしまして、無事終了いたしましたので、ご報告させていただきます。

2点目ですが、1月30日開催予定の地域学校協働活動研修会についてでございます。第2回地域学校協働活動研修会ということで、1月30日の15時から、さんあいホールで開催予定としております。

今回につきましては、300名以上の方にご案内をさせていただいております。学校運営協議会や、地域の方も含めて、まず基礎的なところをもう一度知っていただくということで、講師として福岡教育大学の伊藤先生に来ていただきまして、コミュニティスクールと地域学校協働活動についてお話しいただく予定としております。お時間ありましたら、こちらもご参加いただければと思います。

私のほうからは以上です。

○教育長：最初のはたちのつどいは、教育委員の皆さんも来ていただきまして、ありがとうございました。

○生涯学習課長：ありがとうございました。

○教育長：それから、30日予定の地域学校協働活動研修会は、2回目の説明会となりますか。

○生涯学習課長：はい、今年2回目の研修会ということで、今度は規模も少し大きくして開催します。

○教育長：300人からお見えになるということですね。分かりました。

○久原教育委員：いいですか。

○教育長：はい、どうぞ。

○久原教育委員：1回目のときの先生は、物すごく説明が分かりやすかったのですが、今回の伊藤先生はどういう方ですか。

○教育長：今、宗像のほうにいらっしゃって、小学校、中学校の学校運営協議会のメンバーでもありまして、自らもPTA会長などをしてあります。本当にいろんなところで講演をされてまして、非常に気さくな方で、いろんな話が聞けると思うので、本当に我々が困っていることについて理解が深まるようなお話をしていただければいいかと思っています。

対象は、今度新しく任命された推進員さんですか。

○生涯学習課長：推進員さんのほうも来ていただくようにしています。

○久原教育委員：推進員さんはどれぐらい決まって、何人ぐらいになっていますか。

○生涯学習課長：今、3校は決まっています。ほかの学校は調整を少しずつ図っていますが、やはりちょっと難航しているところもありますので、できる限り今年度中、進めているところは引き続き人選を行っていきます。

○久原教育委員：コミュニティとかいろいろあると思いますが、どういう関係者が多いですか。

○生涯学習課長：現時点では今、学校に関係されている方とかが多いです。元教育委員や、実際に学校に教員として勤めていらっしゃる方など、学校の実情が分かって連絡が取りやすいというところもあって、今3名はそこで決まっております。それ以外はPTAの関係者とかに今当たってはいるところです。

○教育長：どちらの学校にいらっしゃいますか。

○生涯学習課長：筑紫東小学校と筑紫野中学校と筑紫野南中学校です。

○教育長：この前、まだ決まってない学校の校長先生に集ってもらいまして、1回研修も行いました。それではこの件で、ほかにございせんか。

○（特になし）

○教育長：ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：

文化・スポーツ振興課から3点、ご報告いたします。

まず、終了した事業の報告をいたします。1月20日に生涯学習センターで、筑紫野市民図書館歴史講座「紫式部の魅力と源氏物語の世界」を開催いたしました。講師に、歴史エッセイストの白駒妃登美さんをお招きいたしまして、紫式部の人物像と源氏物語が優れた長編小説であるということを中心に約90分お話をいただきました。

当日は、79人の方にお越しいたしまして、現在、放映中の大河ドラマ「光る君へ」が紫式部の生涯を描いているということもありまして、皆さん白駒さんのお話を熱心に聞いていらっしゃいました。

続きまして、これから開催する事業についてお知らせをいたします。来月2月3日土曜日ですが、筑紫野市民図書館読書活動推進事業「おとなのためのおはなし会～癒しのジブン時間を～」を開催いたします。参加対象を中学生以上に限定いたしまして、読み聞かせボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせやストーリーテリングを行います。

次に、翌2月4日日曜日でございますが、筑紫野市総合公園で、第68回筑紫野市駅伝大会を開催いたします。この大会は、一般、高校、中学、女子の各4部門で2.5キロメートルを7区間で競うものでございます。参加チームは明日26日まで募集をしておりますので、選手7人、補欠2人、監督1人の10人で申込みをしていただいております。明日まで間に合いますので、よろしくお願

いたします。

文化・スポーツ振興課からの報告は以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：

文化財課からのご報告は、事業関係が3件でございます。資料はございません。

まず、1点目は、文化財防火デーについてのご報告でございます。去る1月21日日曜日でございますが、武蔵寺におきまして。消防防御訓練を行っております。節水の呼びかけの関係がございましたので、水を放水しない形で実施をしております。無事に終了いたしました。

また、訓練に先立ちまして、その前の週になりますが、1月19日金曜日に、宗教法人武蔵寺、それから市の歴史博物館における消防特別査察が実施されております。指摘事項はなしということでございます。

今後、さらなる防火意識、総合防災、地域防災への意識の向上に努めてまいりたいと考えております。

次に、前回の教育委員会でもご報告しておりましたが、例年ですと、歴史博物館では1月から冬の企画展を開催しているところでございます。今年度は常設展示室、企画展示室の空調工事によりまして、展示室が使用できませんので、博物館のロビーを使いまして、パネルを中心とした「筑紫野市のうつりかわり」展を1月13日から開催しております。会期は、3月31日日曜日まででございます。

あわせまして、コロナ禍によりまして休止をしておりました小学校の学習支援、博物館での昔の道具体験を1月17日水曜日から3月15日まで、受入れ実施をいたします。

学習支援に関する昔の道具体験は、現在のところ、二日市東小、二日市小、山口小、原田小、それから県立福岡視覚特別支援学校からのご依頼をいただいております。1月23日から2月21日の間で受入れをいたします。

また、昔の道具の貸出しもしております。授業等で使っていただきますように民具を貸し出すわけでございますが、触っていただくように、使っていただくというようなことではありますが、筑紫小、筑紫東小、原田小、阿志岐小、吉木小、二日市北小の6校から依頼がございまして、1月16日から学校への貸出しを開始しているところでございます。

それと、職場体験の受入れについてでございますが、筑紫野南中と筑紫野中の2校から依頼があっております。2月7日から2月28日、各校2日ずつになりますけれども、受入れをする予定でございます。

次に、文化財課の職員によります歴史講座「文化薫道」でございますけれども、合計9回実施

するというので、1月20日に第1回講座が始まっております。最後は3月24日でございますけれども、現在のところ各回とも定員に近い申込みをいただいております、ご好評のうちにスタートを切ることができておりますので、経過報告という形でさせていただきます。

文化財課からの報告は以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。先ほど報告があった、最後の文化財職員による講義・講座というのは、初めてされていますか。

○文化財課長：一つは職員の育成も兼ねて、経験を積ませることを一つの考え方として持っておりますのと、もう一つは現職の一線で活動している職員が生の講座をしていくという二つの側面がありまして、昨年度からスタートした企画でございます。

ただ、今年度は少しその辺がアップデートされているというか、各回講座、前回の教育委員会のときにチラシをお配りしておりますけれども、かなりクオリティーが上がっているような印象を持っておりますので、ご期待いただければと存じます。

○教育長：そうですね。ぜひお願いします。ありがとうございました。

それでは、各課からの報告を終わりたいと思います。続きまして、その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、部課長からあればお願いします。

○（特になし）

○教育長：これもちまして、令和6年第1回筑紫野市教育委員会定例会を閉会といたします。